

## 京都市財政の「見える化」プロジェクト ～きょうと暮らす、京都～

京都市では、市の財政状況等をより一層分かりやすく発信する、「見える化」の取組を推進しています。

この度、U35-KYOTO<sup>※1</sup>において、本市の財政情報に関するショートムービー及び特設サイトを制作しましたので、お知らせします。

なお、当プロジェクトは、公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」<sup>※2</sup>において、U35-KYOTOから御提案いただき、本市連携の下、実施しています。

### ※1 U35-KYOTO

概ね35歳以下の京都で活躍する経営者、NPO職員、大学生、京都市職員等約70名で構成するコミュニティ。メンバーが、それぞれの価値観や願い・想いをもち寄り、京都のまちへのアクションを生み出しています。(HP: <https://u35.kyoto/>)

### ※2 公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」

本市が抱える様々な行政課題その他の社会課題に対し、民間企業等から課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデアなどを募集したうえで、課題提示部署と民間企業等と一緒に、実証実験や具体的実践等により課題解決に取り組む仕組み。(HP: <https://open-labo.city.kyoto.lg.jp>)

## 1 取組内容

### (1) ショートムービー ([https://youtu.be/lZB\\_OZ1FVfM](https://youtu.be/lZB_OZ1FVfM))

若者世代を含め、多くの方々に当プロジェクトへの関心を寄せていただき、特設サイト(下記(2))にアクセスいただけるよう、概ね35歳以下で構成されるU35-KYOTOならではの感性を活かして作成した、クリエイティブなショートムービー(約1分間)です。



財政難が話題となった京都市。  
京都市での生活の魅力って？

視聴はこちら



### (2) 特設サイト (<https://u35.kyoto/kyoto-zaimu>)

U35-KYOTOが京都市(財政室)の職員に対するインタビューを実施。これを基にした特集記事などを中心に、本市の財政状況について掲載しています。



なぜ財政難になったの？

U35-KYOTOが、財政に関する率直な疑問を、市職員にインタビュー。

閲覧はこちら



## 2 公開日

令和6年3月29日（金）

## 3 制作・公開

U35-KYOTO（協力：京都市）

以下、U35-KYOTOの関係団体等の方々にも御協力いただいております。

### ○ meguri kyoto

若いフォトグラファーと被写体モデルの新しい出会いを生み出すことを目的に、主に京都市内で活動しているコミュニティ団体。写真を媒介に写真展示や撮影旅行等の企画を通してフォトグラファーやモデルの活躍する環境づくりに取り組んでいる。

（Instagram アカウント：[https://www.instagram.com/meguri\\_kyoto](https://www.instagram.com/meguri_kyoto)）

### ○ nui/t

グラフィックデザイン・ウェブデザイン・広告撮影などを中心に、企画から納品に至るまで、トータルでブランディングを行うクリエイティブチームです。

（HP：<https://nui-t.com/>）

## 4 問合せ先

行財政局 財政室 TEL：075-222-3293